

朝日遺跡の魅力を発信する資料館の整備を進めます

予算額 15,585千円（新規）

お問い合わせ

愛知県教育委員会事務局
生涯学習課 文化財保護室
管理グループ
TEL052-954-6782（ダイヤルイン）

1 清洲貝殻山貝塚資料館基本構想調査費 8,063千円

愛知を代表する朝日遺跡の魅力を発信するため、資料館の拡充整備について、有識者による検討を行います。

- ・新資料館の基本構想の策定
- ・史跡の保存管理計画の策定

2 朝日遺跡魅力発信事業費 7,522千円

資料館の「にぎわい」を創出するための検討を行うとともに、朝日遺跡の学術的価値、文化遺産としての魅力を広く発信します。

【主な事業内容】

- ・県、清須市及び名古屋市による資料館の「にぎわい」を創出するための検討
- ・朝日遺跡を紹介するガイドブックの作成
- ・朝日遺跡出土品の展示会及び弥生時代の生活体験講座の実施

朝日遺跡

清須市・名古屋市西区に位置する東海地方最大の弥生集落。逆茂木・乱杭などの強固な防御施設が全国で初めて発見された。平成24年には主要な出土品2,028点が国の重要文化財に指定された。



朝日遺跡復元イラスト（居住域を囲む防御施設）